

※インターネット「はらまち九条の会」で、「九条はらまち」の全号を見ることができます。



九条はらまち

「はらまち九条の会」ニュース No. 8 5

2008(平成20)年12月18日(木)発行

<1956(昭和31)年12月18日、日本の「国際連合」UN (The United Nations)加盟の日>



◆自ら「国際連盟」を脱退し、第二次世界大戦(アジア・太平洋戦争)を引き起こした日本ですが、戦後11年、平和国家となって「国際連合」加盟がようやく満場一致で認められました。◆世界の国は現在193か国ですが、「国際連合」の加盟国は192か国。未加盟国はバチカン市国1か国(オブザーバーとして総会には出席)。本部はニューヨーク。◆左の国連のマークは、北極から見た世界で、この地図はどこかの国が中央にきたり端になつたりせず、世界の国々を平等に見ることができる「正距方位図法」というそうです。まわりの葉は、『旧約聖書』の「ノアの箱舟」の神話で大洪水のあとで鳩がくわえてきた平和の象徴の“オリーブ”です。

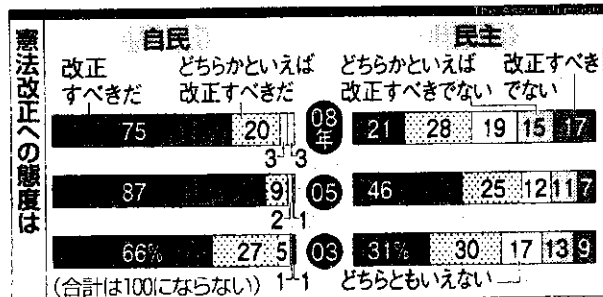
11月24日現在、全国の「九条の会」は、この1年で493が増え7,294になりました。宮城県内首長の九条の会や、保守系の九条の会、数人の会、家族の会、そして若者にも増えているそうです。元気で活動していきましょう!

“政策より政局!”

国民不在・改憲どころではない国会

でも決して、油断はできません!

▼2008年12月12日付「朝日新聞」



改憲機運 自・民とも薄れる

次期衆院選の立候補予定者に対する朝日・東大共同調査では、一時高まった憲法改正の機運が薄れてきている様子が見えられた。

「改正すべきだ」から「改正すべきではない」までの5段階で考えを聞いたところ、民主は「改正すべきだ」が21%で、05年調査(46%)から半減した。自民も05年の87%から75%に減った。

次期衆院選で「最も重視する政策」を選んでもらったところ、「憲法」は自民、民主ともにゼロ。自民は72%が「景気対策」と答えた。民主党も「その他」を除けば「景気対策」が最多だったが、18%にとどまり、年金の15%、医療の11%が続いた。

衆院選立候補予定者

05年は自民党が憲法改正草案をまとめた。07年には憲法改正の手続きを定める国民投票法が成立したが、その後は改憲の旗を振った安倍首相が退陣し、憲法審査会も開けずにいる。一方で不況が深まり、暮らしに直結する課題への対応を優先させるをえない。そんな状況が反映したといえそうだ。

9条については、自民の83%が「変える方がよい」と答えたのに対し、民主は78%が「変えない方がよい」で、両党の立候補予定者の意識には大きな開きがあった。

朝日 東大 共同調査

来年一月の
新成人にも
『憲法』を
贈呈します

一緒に配布しませんか!



来年1月11日(日)の成人式に、昨年と同様、新成人に『憲法』小冊子を配布します。

原町区会場のゆめはっと前で、12時から1時30分まで配布。

昨年は事務局と会員の10名で約420名の新成人に、37年前に旧原町市発行の『憲法』小冊子復刻版をプレゼントしました。今年も「のし袋」に入れて配布します。

●一緒に配布活動に参加できる方は11時30分、会場前にご集合ください。

市の“核兵器廃絶平和宣言”

「市民の意識が前提」市長公室長

○12月10日、南相馬市議会で「南相馬市が合併後新たに非核宣言をするかどうかは、市民の意識が前提」、また「全国の非核宣言自治体協議会への加入は今のところ考えていない」との市長公室長の答弁でした。○市役所前にあんなに大きな「宣言都市」の看板を掲げているのに消極的です。今後も平和運動の一つとして働きかけ見ていきましょう。

復員船の中で“9条草案”に 全員が声を上げて泣いた

「戦争を起こすのも人間、止められるのも人間」

経済同友会終身幹事・日本興亜損害保険相談役

【品川正治さん講演会】

11月15日・郡山市

品川正治さん(82歳)の講演会は、全国でも県内各地でも開催されていますが、いつも好評です。本会会員からも「お話を一度聞きたい」という声も多いようです。

▼2008年11月16日付「朝日新聞」



「9条の草案に 全員が泣いた」

郡山で講演会

護憲の立場から積極的な発言を続ける経済同友会終身幹事で日本興亜損害保険相談役の品川正治さん(84)による講演会が15日、郡山市であった。市内八つの「九条の会」が共催し、会場は約300人の市民らで埋まった。

1944年に召集され、中国戦線に送り込まれた品川さんの脚には、今も砲弾の破片が残る。戦友を救えなかったトラウマに苦しむなど、70代後半まで戦争体験を話すのを避けてきたが、「戦争を抽象

的にとらえる風潮が強まり、本当の戦争を話さねばと思うようになった」と言う。

46年、復員船の中で古新聞に載った日本国憲法草案を読んだ時、戦争放棄をうたった9条に全員が声を上げて泣いた。品川さんは「戦争を起すのも人間、止めるのも人間。自分はどうなのだと、という問いがその後の座標軸になった。9条は戦争を人間の目で見た初めての憲法。捨てることがなんて出来るはずはない」と話した。最近の政治、経済情勢や日米関係にも話は及び、「一人ひとりが主権者という意識でやっていたら、世界史を変えることもできる」と締めくくった。

○「九条の会」がメディアに次第に取り上げられるようになったのは、つまりマスコミの記者たち自身や出版界、芸能人、文化人のなかに数多く、平和や九条を守ろうとする人たちが増えていることです。保身や打算で動く地方や中央の首長や議員さんが多いのですが、「九条の会」の真意が伝わるよう努力しましょう。

事務局より ○この85号が今年最後の「九条はらまち」です○ 来年の活動は? 「大懇親会を開きましょう」という声も!

- ◇昨年は映画『日本の青空』で、今年もまた一年、大看板建設などで会員の皆様にはご理解とご協力をいただき、事務局一同、心より感謝申し上げます。
- ◇「九条の会」が教科書で紹介されたり、テレビや新聞でもようやく報道される機会も多くなりました。市民として、父、母、祖父母、夫、妻、一人の人間として「戦争はいけない」という当然のことを主張するのに、卑屈になったり、身勝手に無理解な世間の目に負けないで堂々としていきたいものです。

◇来年は学習会や講演会もいいけど、いっそ思い切って、「花よりダンゴ」と言いますが、会員の皆様に呼びかけて自由参加で、お酒を飲んで楽しく世事を大いに語り合う「大懇親会を開きましょう」という話も出ています。壺盛を買いますか? 如何でしょう。

◇国民不在の政権の迷走や社会不安、そして向寒の折、お体ご自愛のほど。よいお年をお迎えください。

事務局員連絡先 (市外局番は TEL0244)

- ・平田慶繁会長 TEL24-1211
- ・山崎健一事務局長 TEL22-8631
- ・井上由美(会計) TEL22-7511 FAX26-0892
- ・石田賢二 TEL22-4037
- ・早坂吉彦 TEL22-0326
- ・番場恵子 TEL22-0715
- ・岡田光生 TEL23-1921
- ・事務局住所 (〒975-0014 福島県南相馬市原町区西町3-53-2 山崎健一)

・大不況・リストラ
・内定取り消し・年金
・高齢者医療制度…

こんな時こそ 弱い者、幼
い者、年寄りへの いたわり
温かさ 思いやり やさしさを

<小林一茶の俳句>

瘦蛙まけるな一茶是に有
我と来て遊べや親のない雀
やれ打な蠅が手をすり足を
雀の子そこのけそこのけ御馬が通る
這え笑へ二つになるぞけさから
ともかくもあなた任せのとしの暮
目出度さもちう位也おらが春



○小林一茶(1763~1827/8?)は信濃国(長野県信濃町)の農家生まれの俳人。○生母は一茶が3歳のときに死去。15歳で、江戸に奉公に出されたあと、放浪の旅をしながら句作に励む。帰郷し52歳で結婚。○家庭生活には恵まれず、三度の結婚をするも妻子に次々と死別し、文政10年、65歳で没した。○11月19日(陰暦)が命日で「一茶忌」です。